

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【公開番号】特開2010-228572(P2010-228572A)

【公開日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【年通号数】公開・登録公報2010-041

【出願番号】特願2009-77959(P2009-77959)

【国際特許分類】

B 6 2 J 1/28 (2006.01)

B 6 2 J 23/00 (2006.01)

【F I】

B 6 2 J 1/28 C

B 6 2 J 23/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月2日(2011.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

そして、リアグリップ 28 の上方からアップリアカバー 86 を被せ、アップリアカバー 86 と左右ロアリアカバー 87L, 87R とを合わせ、各締結部で固定する。詳細には、リアグリップ 28 の後部ステー 91B に、左右ロアリアカバー 87L, 87R の後部固定孔 92A とアップリアカバー 86 の後部固定孔 102A とを合わせて、固定ネジ 32 によって後部固定孔 92A 及び後部固定孔 102A を後部ステー 91B に共締めする。また、左右ロアリアカバー 87L, 87R の中間部固定孔 92B と、アップリアカバー 86 のカバー固定部 102B とを、カバー連結ネジ 37 によって締結する。さらに、リアグリップ 28 の前部ステー 91A に、左右ロアリアカバー 87L, 87R のロアカバー側固定部 92C とアップリアカバー 86 のアップリアカバー側固定部 102C とを合わせて、ボルト 40 によってロアカバー側固定部 92C 及びアップリアカバー側固定部 102C を前部ステー 91A に共締めする。これにより、リアグリップ 28 と左右ロアリアカバー 87L, 87R とアップリアカバー 86 とテールライト 67 とが一体に組付けられたリアカバーアセンブリー体 110 (図 4 参照) が組み立てられる。ここでは、リアカバーアセンブリー体 110 にはテールライト 67 が組み付けられているものとして説明したが、テールライト 67 は後で組み付けられても良い。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

その後、リアカバーアセンブリー体 110 を、シートレール 19 のグリップ固定ブラケット 19B 及びクロスメンバ 19A に固定ボルト 15 を介して固定することにより、リアカバー 85 を車体に組付けることができる。

このように、リアカバー 85 では、後部固定孔 92A と後部固定孔 102A とを締結する部分に後部ステー 91B を共締めし、前部ステー 91A においてもロアカバー側固定部 92C とアップリアカバー側固定部 102C とを前部ステー 91A に共締めしたため、締

結箇所を低減できるとともに、リアカバー 8 5 とリアグリップ 2 8 とを一体に組付けたリアカバーアッセンブリー体 1 1 0 を構成できる。